2013年 理工A方式 第2問

2 10円硬貨3枚と100円硬貨3枚を同時に投げて，表の出た10円硬貨の枚数を $X$，表の出た100円硬貨の枚数を $Y$ とし，$X$ と $Y$ の大きい方を $Z$ とする．ただし，$X$ と $Y$ が等しいときは $Z = X$ とする．

(1) $X \leqq 1$ である確率は $\dfrac{\boxed{ク}}{\boxed{ケ}}$ である．

(2) $Z \leqq 1$ である確率は $\dfrac{\boxed{コ}}{\boxed{サ}}$ である．

(3) $Z = 3$ である確率は $\dfrac{\boxed{シ}\boxed{ス}}{\boxed{セ}\boxed{ソ}}$ である．

(4) $Z$ の期待値は $\dfrac{\boxed{タ}\boxed{チ}}{\boxed{ツ}\boxed{テ}}$ である．